

輸送安全マネジメントに関する取組について

秩父鉄道観光バス株式会社は、輸送の安全確保のために、以下のとおり全職員が一丸となって取り組んでまいります。

1. 輸送の安全に関する基本的な方針

- ① 「安全の確保」が最も重要であるという認識を全社員で徹底すること。
- ② 法令・規定の順守のもと、基本動作の実行と確認の励行及び連絡の徹底に努めること。
- ③ 安全確保のための積極的かつ効率的な投資に努めること。
- ④ 安全に関する適切な教育・研修の計画及び実施を行うこと。
- ⑤ 万一の場合、旅客の救護の最優先と被害拡大の防止、適切な情報公開の実施に努めること。

2. 輸送の安全に関する目標及び当該目標の達成状況

① 平成30年度の安全目標及びその達成状況

項目	目標件数	結果件数	対前年比較率
人身事故をゼロ	0件	0件	0% (0件)
物損有責事故を半減	2件	3件	60% (5件)
飲酒運転をゼロ	0件	0件	0% (0件)

② 平成31年度の安全目標

項目	目標件数
人身事故をゼロ	0件
物損有責事故を半減	1件
飲酒運転をゼロ	0件

3. 輸送の安全に関する計画

- ① 乗務員に対する安全運転教育の実施（別紙「年間計画」）。

- ② 繁忙期を除く毎月1回のグループミーティング（乗務員数名、運行管理者、本社職員で構成）を実施し、情報の伝達と共有を図る。
- ③ 定期的に外部機関による安全講習を受講させ、乗務員の安全意識および運転技能の向上を図る。
- ④ 全運転士に対して3年に1回、NASVA実施の運転者適性診断を受講。

4. 自動車事故報告規則第2条に規定する事故に関する統計

- ① 平成30年度 0件です。

5. 行政処分内容、講じた措置等

- ① 平成30年度 行政処分なし。

6. 安全統括管理者・安全管理規程

安全統括管理者・・・常務取締役 山岸光雄
 （平成19年10月1日選任）
 安全管理規程・・・平成18年10月1日施行
 平成25年10月1日一部改訂

7. 輸送の安全に関する投資予算及び実績

- ① 平成30年度実績表

項目	実績
教育等に関する経費	450千円
設備・機器等に関する経費	2,100千円
貸切車両代替え経費	0千円

- ② 平成31年度予算表

項目	予算
教育等に関する経費	1,000千円
設備・機器等に関する経費	7,000千円
貸切車両代替え経費	32,000千円

以上